

取扱説明書で、運転停止方法を説明していない機種(大多数)では、以下の方法になります。
「電源プラグをコンセントから抜いてください。」

運転停止方法を示しているのは、以下に示すような一部の直冷方式の機器のみになります。

温度調節のしかた

- 庫内温度の調節は製品後面下部の温度調節つまみを回して行います。
- 冷えが弱いときは「強」、冷えすぎるときは「弱」の方向へ回してください。
- 「切」にすると運転が停止します。

SCR-PT(曲面ガラスケース)の例

温度調節

温度調節のしかた

- 庫内温度の調節は製品後面下部の温度調節つまみを回して行います。
- 冷えが弱いときは「強」、冷えすぎるときは「弱」の方向へ回してください。
- 「切」にすると運転が停止します。

SCR-S(冷凍ショーケース)の例

温度調節つまみ

温度調節について

SCR-T(縦型冷凍ストッカー)の例

- 庫内の温度を調節するには、温度調節ダイヤルを回し、希望の位置に合わせてください。
- 庫内の温度は室温などによってある程度影響されますので下記を大体のめやすとして、温度調節ダイヤルの位置を合わせてください。

温度調節ダイヤル位置

切	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷却運転はおこないません。 ● 霜取りのときに使用します。
弱～中	<ul style="list-style-type: none"> ● 庫内の中央の空気温度はおよそ-20℃～-30℃くらいの温度になります。
中	<ul style="list-style-type: none"> ● 普通にお使いになるときはこの位置に合わせてください。 ● 庫内の中央の空気温度はおよそ-30℃くらいになります。
中～強	<ul style="list-style-type: none"> ● 庫内に温度の高い収納物を入れる時や、貯蔵物を早く凍らせたいときに使用します。 ● 長期に保存する時は、この位置での仕様は使用はおさげてください。 ● 庫内の中央の空気温度は-30℃以下になります。